

イエスさまのように

認め合い、仕える子どもを目指して



巻頭言 校長 臼井 浩一

平和をつくり出す人たち

6月23日は「慰霊の日」で学校はお休みでした。「慰霊の日」は県の条例で記念日に定められています。それほど平和を願う日であり、忘れてはいけない日なのだと痛感します。本校は、この時期に平和学習を行っています。今年度、上級生は佐喜真美術館に行き、下級生は「やんばるの戦場をにげのびて」の読み聞かせを通して平和の尊さについて学びました。更に昨年度からは、北中三育教会員の方々が、3、5年生に戦争体験を伝えに来て下さっています。

戦後80年が過ぎ、今、戦争を知らない世代は9割を越えました。間もなく直接あの悲劇を聞くことができない時代がやってきます。コロナ禍の2年目、修学旅行先は県内でした。その時に平和祈念資料館で当時の5年生に講演をしてくださった方が「わたしたちに求められていることは、戦争の悲惨さを知るだけでなく、あの悲劇を想像し、平和を創り出していくことです。」と仰っていました。

近年ではロシアとウクライナ、イスラエルとイランなど今も戦争のニュースは絶えません。日本では、このような他国との戦争は起きていませんが、あおり運転や、近隣トラブルなど、いつでも、どこでもお互いを憎しみ合う火種はいたるところにあり、その問題が深刻化する事が、しばしばあります。学校で深刻化しがちな問題は、教職員に対して、あるいは他の家庭に対して、友人に対して思うところがあり、小さな綻びから大きな問題に発展してしまうことがあります。このような問題を少なくしていくためにはどうしたらよいのでしょうか。

6月15日の日曜日には保護者会役員の皆様が、親睦会ドッジボールを企画、実行してくださいました。教職員や多くのご家庭が参加し、楽しいひと時を過ごす事ができました。ドッジボールは体を動かす

校訓 「だから、何事でも人々からしてほしいと望むことは、人々にもその通りにせよ。」

必要があり、様々なご事情から参加が難しかったご家庭もあったと思いますが、学校には他の行事や学級懇談会などもあります。クラス役員さんには毎年1回、クラス親睦会を企画、実施していただいています。このような機会を通して、教職員や他のご家庭の保護者、お子様を知り、理解していく機会が多くなるほど、お互いの事情や立場も想像することができるようになり、先に挙げた問題を少なくすることができます。

そして、何か思うところがあったときは、我慢して溜め込むのではなく、問題解決へ向けて学校と保護者、教会、地域の方々がワンチームとなって取り組むことが大切です。相手を批判、否定するのではなく、ぜひ建設的に問題解決に向けて動いていきましょう。近年、教員の負担が大きいという話題が報道でも数多く挙がるようになったため、慎重に言葉を選び、相手の立場も想像しながら心の中にある思いを冷静にお伝えして下さる保護者の方々が増えて下さっている事に感謝致します。

「想像力とは相手の立場に立ってみる事、相手の身になってみる事、想像力こそ愛だ。」

と作家の大江健三郎さんが語っていました。

想像し、寄り添い、身の回りのできることを今すぐすること、それが平和をつくり出すことにつながります。

「平和をつくり出す人たちは、さいわいである、彼らは神の子と呼ばれるであろう。」

(聖書)マタイ5章9節

ご家庭の上に神様からの祝福が豊かにありますようにお祈りいたします。



◇ おしらせ

◎個人面談

7月8日(火)～11日(金)

面談日時は2日に配布します。ご確認ください。
全家庭と面談を行います。面談時間は1人15分
です。短時間ですが、担任との良い交わり、情報交
換の機会にさせていただきたいと思います。

◎夏休み期間について

1学期終了 7月22日(火)

夏休み 7月23日～8月27日

2学期開始 8月28日(木)

◎7月20日(日)「親子学校体験」

10:00～11:30 30家族限定

未就学児童で年長組のお子様ならどなたで
も参加できます。対象者をご存じでしたらご紹
介ください。また次年度入学予定の弟妹さん
も、是非ご参加ください。



QRコードから申し込みできます。

◇ 熱中症対策について

梅雨が明けました。本格的に毎日暑い日が続き
ます。子どもたちが熱中症にならないかと心配し、
学校でも日頃から水分をしっかり補給するように
勧めています。

運動会終了まで(特に運動会の練習等で外に出
る機会が増える期間)は、塩分やミネラルを含む
飲み物を学校に持ってくることを認めています。
内容はご家庭にお任せします。市販のもの、自家
製のものは問いません。また首周りを冷やす事も
効果的と言われています。昨年度、水で濡らして
首を冷やすタオル等を許可していました。今年度
も許可しますので必要に応じてご持参ください。

【学校目標】

<年間> ～イエス様のように～

認め合い、仕える子どもを目指して

<1学期>

礼儀正しい子どもになろう

<7月の目標>

時と場所に合わせた言動ができる子ども

<7月の暗唱聖句>

「確かな判断力と知識をもつようにわたしを
教えて下さい。わたしは、あなたの戒めを信
じています。」 詩編119:66

◎制服注文について

夏休み明けに制服、体操着の一括注文(送
料無料)を行います。注文用紙は、7/22
に配布します。(提出は8・28)

チャブレンコラム

「確かな判断力と知識をもつように／わ
たしを教えてください。わたしはあなたの戒
めを信じています。」詩編119章66節

7月の目標は「時と場所に合わせた言動がで
きる子ども」です。新入生のみなさんをはじ
め新学年をむかえられた児童のみなさんは1
学期のあいだ本当によく頑張ってください
ています。学校生活ではトラブルがないとは
言えません。むしろ児童のみなさまの数だけ
悩みと喜び、感情がありそれらが日々交差し
ています。経験したことのない出来事に日々
直面しています。しかし私たちはその場所、
その時に経験していることを通し、それを自
分の糧として成長してくださることを願い
信じます。初めて三育小に来てくれたかわい
い一年生をどのようにして大切にするか、そ
れを私たちが学び、身につけなければなりま
せん。だれもが自分は、この学び舎で大切に
されていることを実体験し、人を尊ぶ力に変
えてゆくのだと願っているからです。意見が
ぶつかることもある。しかし、それを通じて
自分の意見をまとめる作業をし、仲間の意見
を聞こうとする、距離や加減をわきまえるこ
とができるようになるものです。子供さん方
を見ていると羨ましい！日々成長なさって
る！朝ごとに元気をいただいております。

植田 祐幸